

<包括連携協定に係る取組>



海老名市
住みたい 住み続けたいまち

海老名市内で自動運転バス実証実験事業を実施

市と相鉄バス株式会社、NTTドコモビジネス株式会社、先進モビリティ株式会社の4者で共同して、県央地区で初めての公道での自動運転EVバスの実証実験を実施しました。

部分運転自動化を指す自動運転「レベル2」で市内を走行し、幅広い年齢層から関心が寄せられました。

- 1 運行期間 令和7年3月10日（月）から同月21日（金）までの9日間
※平日のみ
- 2 運行区間 海老名駅東口～海老名市役所の往復（片道1.2km）
- 3 運行本数 195便（23便/日） ※初日のみ11便
- 4 乗車人数 982人（うち、子ども113人）
- 5 使用車両 EV小型バス（BYD製J6・先進モビリティ株式会社所有）

